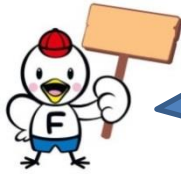


令和4年度

研修講座案内

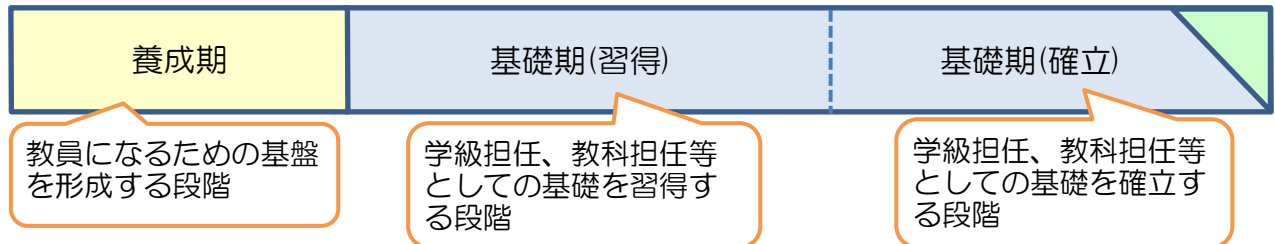


福岡市教育センター



福岡市教育センター研修体系

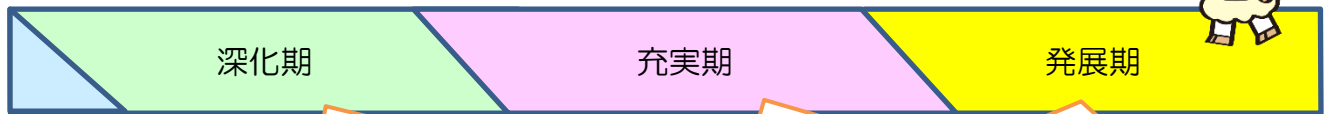
キャリアステージ



経験年数研修	採用候補者事前研修 ・ウォームアップ研修	教職員の経験年数に応じて求められる資質・能力の向上を図る研修 1年次2年次3年次6年次研修 初任者研修
職能研修	 養成期	職務に応じて求められる資質・能力の向上を図る研修 基礎期
課題研修(学習)		教科・領域に関する基礎的知識・技能を習得し、 学習指導力の向上を図る研修 一斉教科等基本研修・共に学ぶ(教科別・ICT等の活用)研修 人権意識を高める学習指導・小学校外国語授業力向上研修
課題研修(その他)		教育課題を取り上げ、学校教育の充実を図る研修 教育相談、特別支援教育など
スキルアップ講座		学級経営(学習指導・生徒指導等)の指導に生かす研修 小学校教科等スキルアップ学級づくりスキルアップ1人1台端末活用スキルアップ 部落問題学習スキルアップ



キャリアステージ



若年層教員等へ指導助言
できるミドルリーダーと
しての役割を果たす段階

学年・教科等をこえて指導
助言できるミドルリーダー
としての役割を果たす段階

職員全体に対して指導助
言できるリーダーとして
の役割を果たす段階

教職員の経験年数に応じて求められる資質・能力の向上を図る研修

6
年
次
研
修



深化期

中堅教諭等
資質向上研修



充実期



発展期

職務に応じて求められる資質・能力の向上を図る研修

研究主任研修

(新)新任主幹教諭研修

校長研修

(新)ICT 推進リーダー研修

教務研修

副校長研修

情報教育担当者研修

(新)新任指導教諭研修

教頭研修

人権教育担当者研修

(新)新任学年主任研修

等・・・

教科・領域に関する専門的知識・技能を習得し、学習指導力の向上を図る研修

一斉教科等基本研修・共に学ぶ（教科別・ICT 等の活用）研修
人権意識を高める学習指導・小学校外国語授業力向上研修

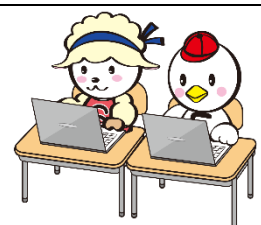
教育課題を取り上げ、学校教育の充実を図る研修

1 人 1 台端末活用研修・いじめや不登校を予防する学級集団づくり
プログラミング教育研修・子どもの悩みに寄り添う教育相談の在り方

学級経営（学習指導・生徒指導等）の指導に生かす研修

小学校教科等スキルアップ
学級づくりスキルアップ

1 人 1 台端末活用スキルアップ
部落問題学習スキルアップ



キャリアステージ 資質・能力		養成期	基礎期（習得）	基礎期（確立）	深化期	充実期	発展期 ①
教職の素養に関する資質・能力	教育的愛情・情熱	・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを大切に する気持ちをもっている。 ・教員になる覚悟をもち、児童生徒を成長させよう、自立させようとする強い意欲をもっている。	・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを受けとめ、積極的に児童生徒に関わっている。 ・児童生徒を成長させようとする強い意欲をもち、一人一人の成長を喜びに感じながら、職責を果たしている。 ・児童生徒が、自立し、社会参加ができるように、主体的に取り組もうとしている。				
	向上心・向学心	教員として必要な資質・能力を身に付けるために、学ぶ意欲と志をもち、自ら学んでいる。	主体的に研修に参加したり、先輩教員にアドバイスを求めたり、同僚と意見交換をしたりしながら、自ら研鑽に努めている。		指導的な立場と責任を自覚し、自己の課題に応じて研修に参加したり、後輩教員にアドバイスをしたり、研修を企画・運営したりしながら、職員相互に研鑽し合っている。		教育の動向を踏まえて、研修を企画・運営したり、研修の中で指導助言をしたりしながら、職員相互に研鑽し合っている。
	社会性・協調性	・社会に出るために必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付けている。 ・他者との関わりやコミュニケーションの基礎・基本を身に付けている。	・社会人として必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付け、相手や場に合った言動をとっている。 ・相手の立場に立った関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者と良好な人間関係を築いている。		・立場に相応なふるまいや身だしなみを身に付け、目的や相手、場に合った言動をとっている。 ・相手の立場を尊重した関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者、地域の人々と良好な人間関係を築いている。		・職責や立場を自覚した適切な言動をとっている。 ・様々な人々の立場を尊重し、職員や保護者、地域、異職種等の人々と良好な人間関係を築いている。
	人権認識・人権感覚	・社会にある人権問題、学校における人権教育の必要性等について理解している。 ・人権問題や人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ろうとしている。 ・障がい者理解を深め、共生社会の実現の重要性を理解している。	・特定職業従事者としての自覚をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学級・学年内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習等の意義や重要性を理解し、主体的・協働的に取り組もうとしている。		・特定職業従事者としての自覚と責任をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学年・学校内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習、地域との交流等の意義や重要性を理解し、意図的・計画的に取り組もうとしている。		・特定職業従事者として強い自覚と責任をもち、人権に関する法律、国及び市の動向や取組等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校・地域内外における人権侵害に気付き、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・すべての人々の多様性を尊重する共生社会の実現を推進している。
	法令遵守・体罰等の不祥事根絶	・社会生活において法令を遵守するとともに、教育公務員の服務に関する法令等を遵守することの重要性を理解している。 ・体罰をしない覚悟をもち、体罰によらない指導方法について理解している。	・教育公務員としての自覚と誇りをもち、服務に関する法令や規則・規程を遵守している。 ・体罰をしない覚悟を強くもち、体罰根絶に向けて、体罰によらない指導方法を実践している。		・教育公務員の服務に関する法令や規則・規程等について職員への啓発を行いながら、不祥事を生み出さない職場の環境づくりを推進している。 ・体罰根絶に向けて、体罰を起こさせない環境づくりや体罰によらない指導方法を組織的に推進している。		・信頼される学校づくりに向けて、覚悟を強くもって不祥事根絶を推進している。 ・体罰を決して許さない学校づくりに向けて、覚悟を強くもって体罰根絶の取組を推進している。
教職の実践に関する資質・能力	学習指導力	授業構想	・カリキュラム・マネジメントについて理解している。 ・学習指導要領の各教科等に関する内容を理解し、単元や1単位の指導計画を立案することができる。 ・配慮を要する児童生徒の個別の指導計画の意義や重要性について理解している。		・教科横断的な視点や人的・物的資源等の活用を理解し、学年の実態に応じて年間指導計画を立案することができる。 ・「授業改善の手引き」を基に、単元や1単位の指導計画を立案することができる。 ・配慮を要する児童生徒の個別の指導計画を作成することができる。		・調査やデータに基づき、教育課程を編成・実施・評価・改善するPDCAサイクルを確立するとともに、学校の年間指導計画を立案することができる。 ・児童生徒の実態に即した効果的な手だてを位置付けた指導計画を立案するとともに、後輩教員にアドバイスをすることができる。 ・個別の指導計画を作成し、組織的・継続的に改善を図ることができる。
		授業展開	指導技術（発問や板書等）の基礎・基本を理解し、1単位の授業を展開することができる。		児童生徒の意欲や理解に応じて、考えの違いやよさを生かす等の工夫をしながら、授業を展開することができる。	新たな視点に気付かせる等の手だてを工夫しながら、深い学びを具現化するとともに、後輩教員にアドバイスをすることができる。	授業展開の在り方について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。
		評価・改善	学習評価の意義と方法について理解し、一人一人の学習状況を把握する手法を身に付けている。		一人一人の学習状況を的確に把握し、授業改善を図ることができる。	指導と評価の一体化を図り、継続的に授業改善を図るとともに、後輩教員にアドバイスをすることができる。	評価や授業改善について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。
		ICT活用	・各教科等の特質に応じたICTの効果的な活用法を理解し、授業設計に生かしたり、教材等を作成・提示したりすることができる。 ・ICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性を理解している。		・各教科等の特質や学習過程を踏まえて、一斉学習や個別学習、協働学習でICTを日常的、効果的に活用して、授業を展開することができる。 ・児童生徒がICTを活用して効果的に学習を進めることができるよう指導するとともに、情報モラル等について指導することができる。	・児童生徒の実態に即して、ICTを日常的、効果的に活用して、授業を展開することができる。 ・児童生徒のICT活用を指導することや情報モラル等に関する指導を行うとともに、後輩教員にアドバイスをすることができる。	・ICTの効果的な活用について情報共有を行うとともに、職員に指導助言をすることができる。 ・児童生徒のICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性について、職員に指導助言をすることができる。
	生徒指導力	児童生徒理解	一人一人の特性や個性を把握することの重要性を理解し、その手法を身に付けている。		客観的な調査等を活用しながら、一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解することができる。	カウンセリング技法等を活用しながら、一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解するとともに、後輩教員にアドバイスをすることができる。	児童生徒理解の在り方について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。
		児童生徒指導	・個や集団を指導する手法（指示や褒め方・叱り方等）を身に付けている。 ・学級経営の基礎・基本を理解している。 ・諸問題への組織的な対応の重要性を理解し、その手法を身に付けている。		・指示や褒め方・叱り方等を身に付け、個や学級集団に応じた指導をすることができる。 ・児童生徒が安心して過ごせる学級経営を行うことができる。 ・学級内での諸問題に対して、報告・連絡・相談を行いながら、組織的に問題を解決することができる。	・一人一人のよさを引き出しながら、個や学級集団に応じた指導をすることができる。 ・互いに認め合い、高め合う学級経営を行うことができる。 ・学級・学年内での諸問題に対して、早期発見・早期対応に努め、組織的に問題を解決することができる。	・意図的に一人一人のよさを引き出しながら、個や学年・全校集団に応じた指導をすることができる。 ・各学級のよさを生かしながら、学年経営を行うことができる。 ・学年・学校内における諸問題の未然防止に努め、関係機関と連携しながら、組織的に問題を解決することができる。
	組織参画力 組織運営力	学校組織の理解と参画・運営	学校組織や校務分掌について理解している。		学校組織への参画意識を強くもち、自分に任された職務を確実に遂行することができる。	学校組織を円滑に運営するため、同僚と協働し、課題を改善しながら、職務を遂行することができる。	学校組織を円滑に運営するため、計画的・協働的に職務を遂行するとともに、職員に対して的確に指導助言をすることができる。
		危機管理	・危機を予測し、未然防止の在り方について理解している。 ・危機管理の重要性を認識するとともに、危機発生時の対応の在り方について理解している。		・危機を予測し、未然防止を図ることができる。 ・学級・学年内外における危機発生時に、状況に応じて先輩教員に指示を仰ぎながら、危機を回避することができる。	・関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。	・継続的に関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。
		保護者や地域・関係機関等との連携・協働	保護者や地域等と連携・協働した「共育」の重要性を理解している。		日頃から保護者と密に連絡をとったり、地域に関わったりしながら、教育活動を推進することができる。	保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。	保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。

キャリアステージ 資質・能力			養成期		基礎期（習得）		基礎期（確立）		深化期		充実期		発展期 ①			
教職の素養に関する資質・能力	教育的愛情・情熱		・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを大切にすることが出来る。 ・教員になる覚悟をもち、児童生徒を成長させよう、自立させようとする強い意欲をもち、自ら学んでいる。			・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを受けとめ、積極的に児童生徒に関わっている。										
	向上心・向学心		教員として必要な資質・能力を身に付けるために、学ぶ意欲と志をもち、自ら学んでいる。			・児童生徒を成長させようとする強い意欲をもち、一人一人の成長を喜びに感じながら、職責を果たしている。 ・児童生徒が、自立し、社会参加ができるように、主体的に取り組もうとしている。			主体的に研修に参加したり、先輩教員にアドバイスを求めたり、同僚と意見交換をしたりしながら、自ら研鑽に努めている。			指導的な立場と責任を自覚し、自己の課題に応じて研修に参加したり、後輩教員にアドバイスをしたり、研修を企画・運営したりしながら、職員相互に研鑽し合っている。		教育の動向を踏まえて、研修を企画・運営したり、研修の中で指導助言をしたりしながら、職員相互に研鑽し合っている。		
	社会性・協調性		・社会に出るために必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付けている。 ・他者との関わり方やコミュニケーションの基礎・基本を身に付けている。			・社会人として必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付け、相手や場に応じた言動をとっている。 ・相手の立場に立った関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者と良好な人間関係を築いている。			・立場に相応なふるまいや身だしなみを身に付け、目的や相手、場に応じた言動をとっている。 ・相手の立場を尊重した関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者、地域の人々と良好な人間関係を築いている。			・職責や立場を自覚した適切な言動をとっている。 ・様々な人々の立場を尊重し、職員や保護者、地域、異校種等の人々と良好な人間関係を築いている。				
	人権認識・人権感覚		・社会にある人権問題、学校における人権教育の必要性等について理解している。 ・人権問題や人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ろうとしている。 ・障がい者理解を深め、共生社会の実現の重要性を理解している。			・特定職業従事者としての自覚をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習等の意義や重要性を理解し、主体的・協働的に取り組もうとしている。			・特定職業従事者としての自覚と責任をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習、地域との交流等の意義や重要性を理解し、意図的・計画的に取り組もうとしている。			・特定職業従事者として強い自覚と責任をもち、人権に関する法律、国及び市の動向や取組等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校・地域内外における人権侵害に気付き、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・すべての人々の多様性を尊重する共生社会の実現を推進している。				
	法令遵守・ 体罰等の不祥事根絶		・社会生活において法令を遵守するとともに、教育公務員の服務に関する法令等を遵守することの重要性を理解している。 ・体罰をしない覚悟をもち、体罰によらない指導方法について理解している。			・教育公務員としての自覚と誇りをもち、服務に関する法令や規則・規程を遵守している。 ・体罰をしない覚悟を強くもち、体罰根絶に向けて、体罰によらない指導方法を実践している。			・教育公務員の服務に関する法令や規則・規程等について職員への啓発を行いながら、不祥事を生み出さない職場の環境づくりを推進している。 ・体罰根絶に向けて、体罰を起こさせない環境づくりや体罰によらない指導方法を組織的に推進している。			・信頼される学校づくりに向けて、覚悟を強くもって不祥事根絶を推進している。 ・体罰を決して許さない学校づくりに向けて、覚悟を強くもって体罰根絶の取組を推進している。				
教職の実践に関する資質・能力	学校保健に関する指導力・ マネジメント力	保健管理		学校保健安全法を理解し、心身の健康管理及び学校環境管理についての基礎的な知識・技術を身に付けている。			・健康診断や健康観察、救急処置等の心身の健康管理、学校環境衛生の日常点検等を実施し、問題に対して適切に対応することができる。 ・学校保健計画（保健管理・保健教育・保健組織活動）の立案に参画し、組織的に実施することができる。 ・保健管理について、必要に応じて職員に対して、指導助言をすることができる。			・様々な保健情報を総合的に把握し、明らかになった健康課題の解決に向けて、健康管理及び学校環境管理において中核的な役割を果たしながら、予防的措置を講じることができる。 ・学校保健計画の立案にあたって、保健主事とともに中核的な役割を果たすことができる。 ・保健管理について、職員や後輩養護教諭に対して、的確に指導助言をすることができる。			・学校における事件・事故、災害等に備えた救急体制の確立及び心のケアに関する支援体制の確立等、保健管理の面から学校運営に参画することができる。 ・保健管理について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		保健教育		学習指導要領を踏まえ、保健教育における養護教諭の役割を理解し、基礎的な知識・技術を身に付けている。			・養護教諭の専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、学習指導要領や児童生徒の実態に即した保健教育を実践することができる。 ・保健教育について、必要に応じて職員に対して、指導助言をすることができる。			・養護教諭の専門性を発揮しながら、児童生徒の健康課題の解決に向けた保健教育を計画・実践・評価・改善し、効果的に推進することができる。 ・保健教育について、職員や後輩養護教諭に対して、的確に指導助言をすることができる。			・保健教育の全体計画の立案に参画し、組織的な実践・評価を通して、その改善を図ることができる。 ・保健教育について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		ICT活用		・ICTの効果的な活用法を理解し、保健教育の実践に生かし、教材等を作成・提示したりすることができる。 ・ICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性を理解している。			・保健教育の実践において、ICTを日常的、効果的に活用することができる。 ・児童生徒がICTを活用して効果的に学習を進めることができるよう指導するとともに、情報モラル等について指導することができる。			・ICTを日常的、効果的に活用し、児童生徒の実態に即した保健教育を実践するとともに、職員や後輩養護教諭に対して指導助言をすることができる。 ・児童生徒のICT活用を指導することや情報モラル等に関する指導を行うとともに、職員や後輩養護教諭に指導助言をすることができる。			・ICTの効果的な活用について情報共有を行うとともに、他校や全市において指導助言することができる。 ・児童生徒のICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性について他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		健康相談		学校保健安全法における健康相談の位置付けを理解し、健康相談についての基礎的な知識を身に付けている。			・健康相談のプロセスを理解し、児童生徒の心身の健康課題と発達段階との関連を考慮しながら、適切に健康相談を実施することができる。 ・健康相談について、必要に応じて職員に対して、指導助言をすることができる。			・児童生徒の心身の健康課題について、学校医等の専門職や保護者、関係機関と連携しながら校内支援体制を整備するとともに、健康相談のコーディネーターとしての役割を果たすことができる。 ・健康相談について、職員や後輩養護教諭に対して、的確に指導助言をすることができる。			・児童生徒の心身の健康課題について、職員に対して指導的役割を果たすことができる。 ・健康相談について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		保健室経営		養護教諭の職務や役割、保健室の機能を理解し、保健室経営についての基礎的な知識を身に付けている。			学校教育目標を踏まえ、その具現化を図る保健室経営計画を立案して、組織的に保健室経営を行うことができる。			・学校保健活動における保健室のセンター的役割を理解し、学校の実態に応じて工夫改善を加えながら保健室経営を行うことができる。 ・保健室経営について、後輩養護教諭に対して、的確に指導助言をすることができる。			・学校保健活動と関連付けた教育活動を推進するために、積極的に学校運営に参画することができる。 ・保健室経営について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		保健組織活動		学校保健委員会等の保健組織活動の意義や目的、内容等を理解している。			学校保健の推進のために、保健主事や関係職員と連携しながら、学校保健委員会の企画・運営に参画したり、児童生徒保健委員会を的確に指導したりすることができる。			・保健組織が主体的・機能的に活動できるように、活動内容の工夫改善を図ることができる。 ・保健組織活動について、職員や後輩養護教諭に対して、的確に指導助言をすることができる。			・近隣の学校や関係機関と連携しながら、地域の実態に応じた保健組織活動を推進することができる。 ・保健組織活動について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
	生徒指導力	児童生徒理解		一人一人の特性や個性を把握することの重要性を理解し、その手法を身に付けている。			一人一人の特性や個性を共感的に理解することができる。		客観的な調査等を活用しながら、一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解することができる。		カウンセリング技法等を活用しながら、一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解するとともに、後輩養護教諭にアドバイスをすることができる。		児童生徒理解の在り方について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。		学校全体の児童生徒理解の質を高め、全職員による共通理解を推進することができる。	
		児童生徒指導		・個や集団を指導する手法（指示や褒め方・叱り方等）を身に付けている。 ・諸問題への組織的な対応の重要性を理解し、その手法を身に付けている。			・指示や褒め方・叱り方等を身に付け、個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題に対して、報告・連絡・相談を行いながら、組織的に問題を解決することができる。		・一人一人のよさを引き出しながら、個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題に対して、早期発見・早期対応に努め、組織的に問題を解決することができる。		・意図的に一人一人のよさを引き出しながら個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題の未然防止に努め、関係機関と連携しながら、組織的に問題を解決することができる。		・個や集団に応じた指導の在り方について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。 ・諸問題の未然防止に努め、継続的に関係機関と連携しながら、組織的に問題を解決することができる。		・個や集団に応じた指導の在り方について、職員に指導助言を行い、生徒指導力を高めることができる。 ・諸問題に対する未然防止対策を講じるとともに、意図的・計画的・継続的に関係機関と連携しながら、問題を解決することができる。	
	組織参画力 組織運営力	学校組織の理解と参画・運営		学校組織や校務分掌について理解している。			学校組織への参画意識をもち、自分に任された職務を確実に遂行することができる。		学校組織への参画意識を強くもち、主体的に自分の職務を遂行することができる。		学校組織を円滑に運営するため、同僚と協働し、課題を改善しながら、職務を遂行することができる。		学校組織を円滑に運営するため、計画的・協働的に職務を遂行するとともに、職員に対して的確に指導助言をすることができる。		学校組織を円滑に運営するため、計画的・協働的な職務遂行を推進することができる。	
		危機管理		・危機を予測し、未然防止の在り方について理解している。 ・危機管理の重要性を認識するとともに、危機発生時の対応の在り方について理解している。			・危機を予測し、未然防止を図ることができる。 ・危機発生時に、状況に応じて管理職に指示を仰ぎながら、危機を回避することができる。		・危機を予測し、未然防止を図ることができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。		・関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。		・継続的に関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。		・継続的に関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。	
		保護者や地域・関係機関等との連携・協働		保護者や地域等と連携・協働した「共育」の重要性を理解している。			日頃から保護者と密に連絡をとったり、地域に関わったりしながら、教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関等との信頼関係を築きながら、教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。	

キャリアステージ 資質・能力			養成期		基礎期（習得）		基礎期（確立）		深化期		充実期		発展期 ①		
教職の素養に関する 資質・能力	教育的愛情・情熱		・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを大切に する気持ちをもっている。 ・教員になる覚悟をもち、児童生徒を成長させよう、自立させようとする強い意欲をもっている。		・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを受けとめ、積極的に児童生徒に関わっている。 ・児童生徒を成長させようとする強い意欲をもち、一人一人の成長を喜びに感じながら、職責を果たしている。 ・児童生徒が、自立し、社会参加ができるように、主体的に取り組もうとしている。										
	向上心・向学心		教員として必要な資質・能力を身に付けるために、学ぶ意欲と志をもち、自ら学んでいる。		主体的に研修に参加したり、先輩教員にアドバイスを求めたり、同僚と意見交換をしたりしながら、自ら研鑽に努めている。				指導的な立場と責任を自覚し、自己の課題に応じて研修に参加したり、後輩教員にアドバイスをしたり、研修を企画・運営したりしながら、職員相互に研鑽し合っている。		教育の動向を踏まえて、研修を企画・運営したり、研修の中で指導助言をしたりしながら、職員相互に研鑽し合っている。				
	社会性・協調性		・社会に出るために必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付けている。 ・他者との関わりやコミュニケーションの基礎・基本を身に付けている。		・社会人として必要な挨拶や言葉遣い、身だしなみを身に付け、相手や場に応じた言動をとっている。 ・相手の立場に立った関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者と良好な人間関係を築いている。				・立場に相応なふるまいや身だしなみを身に付け、目的や相手、場に応じた言動をとっている。 ・相手の立場を尊重した関わり方やコミュニケーション力を身に付け、同僚や保護者、地域の人々と良好な人間関係を築いている。		・職責や立場を自覚した適切な言動をとっている。 ・様々な人々の立場を尊重し、職員や保護者、地域、異校種等の人々と良好な人間関係を築いている。				
	人権認識・人権感覚		・社会にある人権問題、学校における人権教育の必要性等について理解している。 ・人権問題や人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ろうとしている。 ・障がい者理解を深め、共生社会の実現の重要性を理解している。		・特定職業従事者としての自覚をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習等の意義や重要性を理解し、主体的・協働的に取り組もうとしている。				・特定職業従事者としての自覚と責任をもち、「人権教育指導の手引き」に記されている人権教育の現状や課題、人権に関する法律等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校内外における人権侵害に気付き、当事者の心情を推し量ったり、個々の多様性を受け入れたりしながら、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・「ふくせき制度」や交流及び共同学習、地域との交流等の意義や重要性を理解し、意図的・計画的に取り組もうとしている。		・特定職業従事者として強い自覚と責任をもち、人権に関する法律、国及び市の動向や取組等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校・地域内外における人権侵害に気付き、主体的・協働的に問題の解決を図ろうとしている。 ・すべての人々の多様性を尊重する共生社会の実現を推進している。				
	法令遵守・ 体罰等の不祥事根絶		・社会生活において法令を遵守するとともに、教育公務員の服務に関する法令等を遵守することの重要性を理解している。 ・体罰をしない覚悟をもち、体罰によらない指導方法について理解している。		・教育公務員としての自覚と誇りをもち、服務に関する法令や規則・規程を遵守している。 ・体罰をしない覚悟を強くもち、体罰根絶に向けて、体罰によらない指導方法を実践している。				・教育公務員の服務に関する法令や規則・規程等について職員への啓発を行いながら、不祥事を生み出さない職場の環境づくりを推進している。 ・体罰根絶に向けて、体罰を起こさせない環境づくりや体罰によらない指導方法を組織的に推進している。		・信頼される学校づくりに向けて、覚悟を強くもって不祥事根絶を推進している。 ・体罰を決して許さない学校づくりに向けて、覚悟を強くもって体罰根絶の取組を推進している。				
教職の実践に関する 資質・能力	食に関する指導力	食に関する指導に係る全体計画の立案と推進	・食に関する指導に係る全体計画（以下「全体計画」）作成の重要性や作成に当たった栄養教諭の役割について理解している。 ・食に関する指導年間計画（以下「年間計画」）及び給食の時間や各教科等における指導内容について理解している。		・全体計画を立案し、それに基づいた実践について、適切に評価することができる。 ・各教科等における指導内容を明らかにするとともに、年間計画作成にあたって、職員に対して指導助言をすることができる。				・全体計画、年間計画に基づいた実践について、職員に対して的確に指導助言をするとともに、学校の実態を踏まえて適切に評価し、計画の改善を図ることができる。 ・給食の時間や各教科等における指導内容について、系統性や関連性を整理し、意図的に年間計画に位置付けることができる。		・関係機関や家庭、地域との連携を図りながら、全体計画、年間計画を立案することができる。 ・食に関する指導に係るカリキュラム・マネジメントを推進し、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。				
			ICT活用	・各教科等の特質に応じたICTの効果的な活用法を理解し、食に関する授業設計に生かしたり、教材等を作成・提示したりすることができる。 ・ICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性を理解している。		・食に関する授業において、各教科等の特質や学習過程をふまえて、ICTを日常的、効果的に活用することができる。 ・児童生徒がICTを活用して効果的に学習を進めることができるよう指導するとともに、情報モラル等について指導することができる。				・各教科等の特質や学習過程をふまえて、ICTを日常的、効果的に活用し、児童生徒の実態に即した食に関する授業を展開するとともに、職員や後輩栄養教諭に対して授業設計についての指導助言をすることができる。 ・児童生徒のICT活用を指導することや情報モラル等に関する指導を行うとともに、職員や後輩栄養教諭に指導助言をすることができる。		・ICTの効果的な活用について情報共有を行うとともに、他校や全市において指導助言をすることができる。 ・児童生徒のICT活用や情報モラル等に関する指導の重要性について他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
		食に関する授業実践		・指導技術（発問や板書等）の基礎・基本を用いて、食に関する授業を実践することができる。		児童生徒の意欲や理解に応じて、考えの違いやよさを生かしたり、新たな視点に気付かせたりする等の工夫をしながら、食に関する深い学びを具現化することができる。				食に関する授業実践について、職員や後輩栄養教諭に対して的確に指導助言をすることができる。		食に関する授業実践について、他校や全市において的確に指導助言を行い、授業力を高めることができる。			
			個別的な相談指導	偏食、肥満・痩身、食物アレルギー等について理解するとともに、相談指導の手法を身に付けている。		偏食、肥満・痩身等の傾向や食物アレルギーをもつ児童生徒の保護者に対して、専門知識に基づいた相談指導を行い、必要に応じて学級担任や養護教諭、学校医等と連携しながら対応することができる。				偏食、肥満・痩身等の傾向や食物アレルギーをもつ児童生徒の保護者への対応について、職員や後輩栄養教諭に対して的確に指導助言をすることができる。		個別的な相談指導について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。			
	学校給食管理力	栄養管理	・学校給食の役割や栄養管理の基礎・基本について理解している。 ・学校給食の調理や配食の基礎・基本について理解している。		・学校給食栄養摂取基準に基づき、食品構成を考慮して月々の献立を作成することができる。 ・学校給食の調理や配食に関して、各学校に応じた指導助言をすることができる。				・過去の献立実施状況を踏まえ、年間献立計画を見通して月々の献立について調整するとともに、栄養管理について後輩栄養教諭に対して的確に指導助言をすることができる。 ・学校給食の調理や配食に関して、過去の実績に基づき物資調達状況に応じて適切に対応するとともに、対応の在り方について後輩栄養教諭に対して的確に指導助言をすることができる。		学校給食における献立作成や学校給食の調理や配食について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。				
		衛生管理	衛生管理の重要性や衛生管理の基礎・基本について理解している。		学校給食衛生管理基準や「福岡市衛生管理マニュアル」に基づき、調理従事者の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するため、必要に応じて調理業務員等に対して指導助言をすることができる。				学校給食衛生管理基準や「福岡市衛生管理マニュアル」を理解し、市全体の調理・施設設備の衛生状況を考慮し、「福岡市衛生管理マニュアル」の改訂に携わることができる。		衛生管理について、他校や全市において的確に指導助言をすることができる。				
	生徒指導力	児童生徒理解	一人一人の特性や個性を把握することの重要性を理解し、その手法を身に付けている。		一人一人の特性や個性を共感的に理解することができる。		一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解することができる。		一人一人の特性や個性を多面的・共感的に理解するとともに、後輩栄養教諭にアドバイスをすることができる。		児童生徒理解について、職員に共通理解を図ることができる。		学校全体の児童生徒について、全職員による共通理解を推進することができる。		
		児童生徒指導	・個や集団を指導する手法（指示や褒め方・叱り方等）を身に付けている。 ・諸問題への組織的な対応の重要性を理解し、その手法を身に付けている。		・指示や褒め方・叱り方等を身に付け、個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題に対して、報告・連絡・相談を行いながら、組織的に問題を解決することができる。		・一人一人のよさを引き出しながら、個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題に対して、早期発見・早期対応に努め、組織的に問題を解決することができる。		・意図的に一人一人のよさを引き出しながら、個や集団に応じた指導をすることができる。 ・諸問題の未然防止に努め、関係機関と連携しながら、組織的に問題を解決することができる。		・個や集団に応じた指導の在り方について、職員に対して的確に指導助言をすることができる。 ・諸問題の未然防止に努め、継続的に関係機関と連携しながら、組織的に問題を解決することができる。		・個や集団に応じた指導の在り方について、職員に指導助言を行い、生徒指導力を高めることができる。 ・諸問題に対する未然防止対策を講じるとともに、意図的・計画的・継続的に関係機関と連携しながら、問題を解決することができる。		
	組織参画力 組織運営力	学校組織の理解と参画・運営	学校組織や校務分掌について理解している。		学校組織への参画意識をもち、自分に任された職務を確実に遂行することができる。		学校組織への参画意識を強くもち、主体的に自分の職務を遂行することができる。		学校組織を円滑に運営するため、同僚と協働し、課題を改善しながら、職務を遂行することができる。		学校組織を円滑に運営するため、計画的・協働的に職務を遂行するとともに、職員に対して的確に指導助言をすることができる。		学校組織を円滑に運営するため、計画的・協働的な職務遂行を推進することができる。		
		危機管理	・危機を予測し、未然防止の在り方について理解している。 ・危機管理の重要性を認識するとともに、危機発生時の対応の在り方について理解している。		・危機を予測し、未然防止を図ることができる。 ・危機発生時に、状況に応じて管理職に指示を仰ぎながら、危機を回避することができる。		・危機発生時に、状況に応じて管理職に指示を仰ぎながら、危機を回避することができる。		・関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。		・継続的に関係機関と連携して、学校の危機管理体制を整備することができる。 ・危機発生時の状況を把握し、的確に指示を出しながら、危機を回避することができる。				
		保護者や地域・関係機関等との連携・協働	保護者や地域等と連携・協働した「共育」の重要性を理解している。		保護者や地域に関わりながら、教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関等との信頼関係を築きながら、教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。		保護者や地域・関係機関、近隣校（保幼小中特高）とのネットワークを構築し、連携・協働した教育活動を推進することができる。				

キャリアステージ 資質・能力		発 展 期 ② 管理職	
		副校長・教頭	校 長
教職の素養に関する資質・能力	教育的愛情・情熱		・一人一人の生命や身体の安全を確保するとともに、個性や思いを受けとめ、児童生徒に関わっている。 ・児童生徒を成長させようとする強い意欲をもち、一人一人の成長を喜びに感じながら、管理職としての職責を果たしている。 ・児童生徒が、自立し、社会参加ができるように、組織的に取り組もうとしている。
	向上心・向学心		教育の動向を踏まえながら、自ら管理職としての資質・能力を高めるよう研鑽するとともに、OJT を推進して職員の資質・能力を高めようとしている。
	社会性・協調性		・管理職としての職責や立場を自覚した適切な言動をとっている。 ・様々な人々の立場を尊重し、職員や保護者、地域、異校種等の人々と良好な人間関係を築いている。
	人権認識・人権感覚		・特定職業従事者及び管理職として強い自覚と責任をもち、人権に関する法律、国及び市の動向や取組等について理解している。 ・社会にある人権問題や、学校・地域内外における人権侵害に気づき、組織的に問題の解決を図ろうとしている。 ・すべての人々の多様性を尊重する共生社会の実現を推進している。
	法令遵守・ 体罰等の不祥事根絶		・信頼される学校づくりに向けて、強い覚悟と責任をもって不祥事根絶を推進している。 ・服務に関する法令等を熟知し、「コンプライアンス推進の手引き」を活用しながら、適切な管理と指導・支援を行っている。 ・体罰を決して許さない学校づくりに向けて、覚悟を強くもって体罰根絶の取組を推進している。
教職の実践に関する資質・能力	学習指導力	授業構想	・自校や地域の特色をとらえ、組織的にカリキュラム・マネジメントを推進することができる。 ・授業構想の在り方について、職員に指導助言を行い、授業構想力を高めることができる。 ・個別の指導計画の作成と改善について、職員に指導助言を行い、個別の指導計画の質を高めることができる。
		授業展開	授業展開の在り方について、職員に指導助言を行い、授業展開力を高めることができる。
		評価・改善	学校全体の評価や授業改善を組織的に推進することができる。
		ICT 活用	・学校における ICT 活用推進の方針を示し、学校全体の ICT 活用状況の把握を行い、組織的・計画的に全職員の ICT 活用指導力の向上を推進することができる。 ・児童生徒の ICT 活用や情報モラル等に関する指導を、学校・保護者・地域・関係機関と連携して推進することができる。
	生徒指導力	児童生徒理解	学校全体の児童生徒理解の質を高め、全職員による共通理解を推進することができる。
		児童生徒指導	・個や集団に応じた指導の在り方について、職員に指導助言を行い、生徒指導力を高めることができる。 ・学校経営ビジョンに基づき、学級経営や学年経営を推進することができる。 ・諸問題に対する未然防止対策を講じるとともに、意図的・計画的・継続的に関係機関と連携しながら、問題を解決することができる。
	組織運営力 組織経営力	学校組織の 運営・経営	・学校経営目標の具現化に向け、校長の意を受け、適切に補佐することができる。 ・学校の教育活動の進捗状況を的確に把握しながら、意図的・計画的に学校組織を運営することができる。
		危機管理	・「学校の危機管理マニュアル」、「機密文書の保護に関するガイドライン」等に基づいて、関係機関と連携しながら未然防止対策及び学校施設・設備の維持・管理を行い、リスクを低減することができる。 ・危機発生時の状況を総合的に把握して、校長の判断を補佐するとともに、全職員に的確な指示を出すことができる。
		保護者や地域・関係 機関等との連携・協働	・学校の実態及び取り巻く状況を的確に把握し、学校の教育課題を明確にして、学校経営のビジョンを示すことができる。 ・校長としてのリーダーシップを発揮しながら、学校評価に基づいて学校組織をマネジメントし、学校経営を推進することができる。
		職員の指導・育成	・社会とともにある学校づくりの推進に向け、保護者や地域、関係機関、近隣校との信頼関係を構築するとともに、副校長・教頭に指導しながら、「共育」を推進することができる。 ・学校と保護者間の連絡において、連絡手段のデジタル化を図ることができる。
			職員との円滑なコミュニケーション及び業務の適正化を図りながら、職務に関する指導・支援を行い、個に応じた課題の解決を図ることができる。
			良好な職場環境づくりに努めながら、意図的・計画的に職員一人一人のキャリアや能力に応じた指導・支援を行い、職務遂行能力や意欲の向上を図ることができる。

教育センター研修講座 受講に当たっての留意点・お願い

1 研修に関する手続き

(1) 手続き（対象者の確認、講座申込み）について

- 対象者の把握に当たっては、経験年数、職能（校務分掌等）などを確認の上、漏れないようお願いします。
- 「経験年数研修」と「職能研修」の一部については、4月上旬に通知する「経験年数及び職能研修対象者調査」により、対象者を決定するため、講座申込みの必要はありません。
- 「職能研修」の一部、「課題研修」「スキルアップ講座」については、「令和4年度 研修講座案内」冊子を所属教職員に周知し、受講希望者を、4月中旬に通知する「研修講座申込み」を参照の上、期限を守って申込みをしてください。
- 「スキルアップ講座」については、「研修講座申込み」期限を過ぎても、随時申し込むことができます。

(2) 受講者の確認について

- 教育センター研修講座（全講座）の各学校の受講者一覧を、スクールFネットから確認できるようにします。準備ができましたら、通知します。

(3) 欠席・遅刻について

- 欠席をする場合（休暇等含む）は、事前に教育センターに連絡の上、「欠席届」の提出をお願いします。【FINE、スクールFネットよりダウンロード】
- 経験年数研修を欠席した場合は、次年度受講することになります（補講をする講座もあります）。
- やむを得ず、研修開始時間に間に合わない場合は、連絡をお願いします。
なお、研修の遅刻に関しては、次のような対応とします。
 - ・集合対面型研修…原則、研修開始後20分を過ぎると参加できない。
 - ・オンライン研修…原則、研修開始後10分を過ぎると参加できない。

2 受講に関する留意点

(1) オンライン（双方向）の受講について

- 原則、所属校で受講してください。
 - ・研修に集中できる環境をご準備ください。
 - ・5分前には入室を完了し、開始時間に遅れないようにしてください。
 - ・研修を受講するのに、ふさわしい服装・態度で受講してください。
- 前日までにID、パスワード、資料等を確認してください。
 - ・経験年数研修、職能研修等 …原則、学校宛に送信
 - ・課題研修、スキルアップ等「研修講座申込み」をした者 …原則、個人宛に送信

(2) オンデマンド（スクールFネット）の受講について

- 経験年数研修については、職員番号でログインをしてください（受講管理をしています）。また、いつでも繰り返し視聴することはできますが、受講期限のあるものは、必ず守ってください。
- 終了要件（アンケートやレポート等）を確認してください。

◎ 令和4年度 研修講座一覧

【経験年数研修】

「経験年数研修対象者調査」にて、回答してください。

※ 詳細は、「令和4年度 経験年数研修計画」冊子を参照してください。

【職能研修】

備考欄に記載がない場合は、「職能研修対象者調査」にて回答してください。

対 象	研修講座名	頁	備考
校長	新任校長研修	4	
	校長研修	4	
	校長人権教育研修	4	
副校長・教頭	新任副校長研修	4	
	新任教頭研修	4	
	副校長・教頭研修	4	
教務	新任教務研修	5	
	教務研修	5	
新任主幹教諭	新任主幹教諭研修 【新講座】	5	
新任指導教諭	新任指導教諭研修 【新講座】	5	
新任学年主任	新任学年主任研修 【新講座】	5	
希望者 (学校長の推薦)	スクールリーダー課題別選択研修	5	※受講希望者を学校で取り まとめて申し込む
研究主任	新任研究主任研修	6	
	研究主任研修	6	
ICT推進担当者 情報教育担当者	I C T推進リーダー研修	6	
	I C T指導力向上研修	6	
	情報教育担当者研修	6	
	情報モラル等研修	6	
道徳教育推進担当者	道徳教育推進教師研修	7	
人権教育担当者	人権教育担当者研修	7	
全教員	全市人権教育研修	7	※別途通知
男女平等教育担当者	男女平等教育研修	7	
社会科担当者	社会科における人権教育推進研修	7	
日本語指導担当者	日本語指導担当研修	7	
講師	小・中・特別支援・高等学校常勤講師・養護助教諭研修	8	
	非常勤講師研修	8	
	新任特別支援教育コーディネーター研修	8	
特別支援教育	特別支援教育コーディネーター研修	8	
	新担当特別支援学級・通級指導教室研修	8	
		8	
学校事務職員	学校事務職員研修（1年次）	9	※「経験年数研修 対象者調査」
	学校事務職員研修（2年次）	9	
	学校事務職員研修（3年次）	9	
	学校事務職員研修（6年次）	9	
	学校事務職員主任研修	9	
	学校事務職員総括主任研修	9	
	学校事務職員主査研修	9	
	学校事務職員研修	9	
養護教諭	養護教諭研修	10	
栄養教諭等	栄養教諭・学校栄養職員研修	10	
拠点校SSW 会計年度任用職員SSW	S S W研修	10	※申込み不要
小学校教員	小学校理科担当者研修	10	※「経験年数研修 対象者調査」
拠点校指導教員	拠点校指導教員研修	10	
校内指導教員	初任者研修 1年次校内指導教員研修	10	

【課題研修】

受講希望者を学校で取りまとめて、申し込んでいただく研修

対 象	研修講座名	頁	備考
中学校教員	中学校一斉教科等基本研修	11	※別途通知
特別支援学校教員	特別支援学校一斉基本研修	11	
高等学校教員	高等学校一斉基本研修	11	
小学校教員	共に学ぶ小学校各教科等	12	※受講希望者を学校で取りまとめて申し込む
中学校教員	共に学ぶ中学校各教科等	13	
特別支援学校教員等	共に学ぶ特別支援教育	13	
教員	人権意識を高める学習指導	14	※別途通知
	小学校外国語授業力向上研修	14	※受講希望者を学校で取りまとめて申し込む
	知的障がいのある子どもの理解と支援	15	
	肢体不自由のある子どもの理解と支援	15	
	病気や障がいのある子どもの理解と支援	15	
	検査法の理解と活用	15	
	高等学校における発達障がいのある生徒の理解と支援	15	
	みんなで考える「発達障がいのある子ども」への支援	15	
	自立活動の基礎・基本	15	
	自立活動の実践	15	
	発達障がいのある子どもの理解と支援	15	
	見えにくさのある子どもの理解と支援	15	
	聴覚に障がいのある子どもの理解と支援	15	
	人権教育（第三次とりまとめと人権8課題）	16	
	読書活動	16	
	1人1台端末活用研修	16	
	プログラミング教育研修	16	
	不登校児童生徒への支援に生かす教育相談	16	
	いじめや不登校を予防する学級集団づくり	16	
	子どもの悩みに寄り添う教育相談の在り方	16	
	教養文化セミナー①	16	
	教養文化セミナー②	16	



【スキルアップ講座】

スキルアップ講座に関しては、2つ申し込み方法があります。

- ① 受講希望者を学校で取りまとめて、申し込む
- ② スキルアップ講座申し込み【様式1】を教育センターへ学校連絡で提出する（*本人が講座の1週間前までに管理職を通じて提出）

対 象	研修講座名	頁	備考
教員 ★学生も可	小学校国語 スキルアップ	17	
	小学校社会 スキルアップ	17	
	小学校算数 スキルアップ	17	
	小学校理科 スキルアップ	17	
	小学校生活・総合 スキルアップ	17	
	小学校音楽 スキルアップ	17	
	小学校図画工作 スキルアップ	17	
	小学校家庭 スキルアップ	18	
	小学校体育 スキルアップ	18	
	小学校道徳 スキルアップ	18	
	小学校外国語 スキルアップ	18	
	小学校特別活動 スキルアップ	18	
	1人1台端末活用 スキルアップ	19	
	部落問題学習 スキルアップ	19	
	学級づくり スキルアップ	19	
教員	教育実践研究の進め方	19	※別途通知
令和5年度新任教頭	新任教頭の心構えと実務	19	

【 事前研修 】

令和5年度採用候補者	学校事務職員ウォームアップ研修	希望者
	ウォームアップ研修 (5回オンライン、1回集合)	※別途通知

新型コロナウイルスの感染状況等により、開催方法等が変更となる可能性があります。変更の際は、別途連絡をいたします。

校長研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60510	新任校長研修	4月18日(月)	14:30	16:10	集合対面	教育C	新任校長	学校経営と校長の職務 ○本市教育課題と学校経営 ○コロナ禍における教育相談 ○学校における事案対応について ○管理職としてのメンタルヘルスの在り方 ○教育法規	教育委員会 教育相談課 小中学校教育課 職員課 教職員第2課	理事 課長 課長 係長 人事主事
		6月 1～30日	未定	未定	訪問	各学校		○学校経営の実務 ○管理職としての危機管理、ハラスメント防止、働き方改革 ○学校経営についての質疑	教育センター	研修指導員
61510	校長研修	4月25日(月)	9:30	11:30	オンライン(双方向)	各学校	校長	○学校における働き方改革 (人材育成の視点を踏まえて)	NP0法人「まちと学校のみらい」 代表 教育研究家	妹尾 昌俊
		7月 4日(月)	9:30	10:30	オンライン(双方向)	各学校		○メディアと教育を考える(教育の情報化)	情報通信 総合研究所 特別研究員	平井 聡一郎

校長人権教育研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62510	校長人権教育研修	7月 4日(月)	10:40	11:40	オンライン(双方向)	各学校	校長	○3つの柱に基づいた人権教育の推進	小学校教育課	指導主事
		※校長研修に引き続き						○学校における人権教育推進のために期待すること	部落解解放同盟 福岡市協議会	吉岡 正博

副校長・教頭研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60450	新任副校長研修	4月21日(木)	10:15	11:30	オンライン(双方向)	各学校	新任副校長	○本市の教育課題と副校長への期待 ○学校における組織マネジメント演習(服務・倫理、体罰根絶等について)	教職員第2課 教職員第2課	課長 人事主事
60410	新任教頭研修	4月21日(木)	9:30	11:30	集合対面	教育C	新任教頭 ※高は希望者	○学校運営と教頭の役割 ・教頭の職務と責任 ・教育相談での外部機関との連携及び手続 ・生徒指導での外部機関との連携及び手続	教職員第2課 教育相談課 安全・安心推進課	課長 係長 係長
		6月23日(水)	10:00	11:30	オンライン(双方向)	各学校		○教頭の職務と責任 ・いじめ防止対策推進法を考える	ちくし法律事務所	迫田 登紀子
		*4月21日～ 「管理職研修」に順次配信予定			オンライン(オンデマンド)	各学校		・学校における防災と避難所運営に係る役割 ・学校給食の運営について ・学校施設の管理、修繕等について ・学校給食管理システムについて ・学校予算等についての業務 ・就学に関する業務等について ・健康診断、医療援助対応について ・保健関係業務、感染症対策について ・教職員のメンタルヘルスと教頭の役割、休職・復帰の制度と手続きについて ・学校、地域、行政の連携 ・男女平等教育の充実に向けて		
61410	副校長・教頭研修	4月27日(水)	10:00	11:00	オンライン(双方向)	各学校	副校長・教頭	○教育事情と教頭の使命 ○教育公務員としての意識の高揚と教頭の役割	指導部 教職員第2課	部長 人事主事
		6月29日(水)	10:00	11:30	オンライン(双方向)	各学校		○学校における人権教育	中村学園大学	笠原 嘉治
		9月 1日(木)	10:00	11:30	オンライン(双方向)	各学校		○スクールコンプライアンス	福岡教育大学	河内 祥子

教務研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60310	新任教務研修	5月13日(金)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校	新任教務主幹教諭 ※教務未経験者	学校運営における教務の役割 ○本市の教育課題と新任教務への期待 ○学校飼育動物について(小) ○教務の実務の実際(小) ○教務の実務の実際(中) ○教務の実務の実際(特) ○教務の実務の実際(高)	学校企画課 福岡市獣医師会 小学校 中学校 特別支援学校 高等学校	課長 理事 教員等
		9月 2日(金)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○家庭、地域との連携 ○カリキュラムマネジメントの実際	教育支援課 福岡大学	係長 入江 誠剛
61310	教務研修	6月13日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教務主幹教諭(教務担当)	学校運営における教務の役割 ○本市の教育課題と教務の役割 ○生徒指導に関する教育課題と教務の役割 ○教育法規と公務員倫理	学校企画課 安全・安心推進課 教職員第2課	係長 係長 人事主事
		7月 6日(水)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○特別支援教育の推進 ○ICT活用推進と情報セキュリティー	発達教育センター 教育ICT推進課	係長 係長

新任主幹教諭研修

新講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60610	新任主幹教諭研修	4月25日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	新任主幹教諭(小中特高)	○主幹教諭の役割について ○グローバルな視点から見る福岡の未来と教育 ※R3以前からの主幹教諭も希望者は受講可	教職員第2課 株式会社アイ・エス・エイ	人事主事 斎藤 貴臣

新任指導教諭研修

新講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60710	新任指導教諭研修	5月18日(水)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	新任指導教諭(小中特高)	○指導教諭の役割について ○若年教員の成長と指導について ※R3以前からの指導教諭も希望者は受講可	教職員第2課 人材育成課	人事主事 指導主事

新任学年主任研修

新講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60810	新任学年主任研修	9月 5日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	新任学年主任(小中特高)	○学年主任の役割について ○学年経営と職員集団のマネジメント ○意見交換会 ※R3以前から学年主任をしている者で希望者は受講可	人材育成課 中学校	指導主事 校長

スクールリーダー課題別選択研修

※複数回の受講可

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60543	スクールリーダー課題別選択研修	A 8月25日(木)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校	全教職員(校長)(副校長)(教頭)(主幹教諭)(指導教諭)(教務主任)等	○教育の未来「はやぶさプロジェクト」	JAXAプロジェクトチーム	三桝 裕也
		B 9月22日(木)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校	(主幹教諭)(指導教諭)(教務主任)等	○学校組織を活性化するコーチング	元早稲田大学監督	中竹 竜二
		C10月27日(木)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校	※希望者で学校長が推薦する者	○教師が学びあう学校づくり	横浜国立大学	脇本 健弘
		D11月18日(金)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○学校現場における児童生徒支援 ～ヤングケアラーの実情と理解を中心に～	成蹊大学	澁谷 智子
		E12月 8日(木)	14:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○企業経営者に学ぶ! トップリーダーの在り方	代表取締役	未定

研究主任研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63411	新任 研究主任 研修	5月13日(金)	15:30	16:40	オンライン (双方向)	各学校	新任 研究主任 (小中特)	研究主任の役割と心構え ○小：校内研究の進め方と留意点 ○中：校内研究の進め方と留意点 ○特：校内研究の進め方と留意点	人材育成課 附属福岡小学校 附属福岡中学校 附属福岡小学校	指導主事 教諭
		7月 4日(月)	15:10	16:40	オンライン (双方向)	各学校	研究主任 (小中特高)	○研究主任の役割と今求められる授業の在り方 (小中特高)	京都大学大学院	石井 英真

ICT推進リーダー研修 新講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61905	I C T 推 進 リ ー ダ ー 研 修	4月 5日(火)	15:00	15:40	オンライン (双方向)	各学校	ICT推進 担当者 (小中特高) ※各学校 1名悉皆	○概要説明	人材育成課	指導主事
		9月12日(月)	16:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校		グループ別協議 ○授業実践・情報交換会		
		10月17日(月)	16:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○授業実践・情報交換会		
		11月14日(月)	16:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○授業実践・情報交換会		
		1月16日(月)	16:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○授業実践・情報交換会		

ICT指導力向上研修（リーダー・サブリーダー研修）

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
66901	I C T 指 導 力 向 上 研 修	A 6月27日(月)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	ICT推進 担当者等	○ipadアプリケーション操作 等 特別支援学校、高等学校	未定	
		B 7月 6日(水)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	(小中特高) ※各学校 2名悉皆	○Googleサイトの授業・校務等での活用・演習 等 小1001～1046、中2001～2018		
		C 7月 7日(木)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	A：特高	○Googleサイトの授業・校務等での活用・演習 等 小1047～1090、中2019～2036		
		D 7月 8日(金)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	B～Eのうち 一日：小中	○Googleサイトの授業・校務等での活用・演習 等 小1091～1131、中2037～2053		
		E 7月11日(月)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○Googleサイトの授業・校務等での活用・演習 等 小1132～1151、中2054～2070		

情報教育担当者研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61210	情報 教育 担 当 者 研 修	5月 9日(月)	15:10	16:40	オンライン (双方向)	各学校	情報教育 担当者 (小中特高) ※各学校 1名悉皆	○校内ネットワークについて ○福岡市情報セキュリティポリシー ○著作権 ○福岡市立学校ホームページ	教育ICT推進課	指導主事
		7月 4日(月)	15:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○デジタルシティズンシップ教育の実際	鳥取県教育委員会	今度 珠美

情報モラル等研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
66904	情報 モ ラ ル 等 研 修	9月 7日(水)	15:00	16:40	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小中特高) ※各学校 1名悉皆	○デジタルシティズンシップ教育における著作 権教育	岐阜成徳学園大学	芳賀 高洋

道徳教育推進教師研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61001	道徳教育 研推進	5月20日(金)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	道徳教育担 当者、道徳 教育推進教 師(小中特高) ※各学校 1名悉皆	○道徳教育推進教師の役割と指導の基本	畿央大学	島 恒生

人権教育担当者研修

※A～Dについては、4日間うち1日参加 別途通知

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63580	人権教育担当者研修	4月14日(木)	15:40	16:40	オンライン(双方向)	各学校	人権教育担当者 ※各学校1名悉皆	○本市人権教育の重点	指導部	指導主事
		7月 1日(金)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○人権教育担当者の役割、校内人権教育研修の改善	人材育成課	指導主事
								○教職員と児童生徒の人権意識向上に向けた研修の工夫改善 ○各校における取組の交流・協議等	人材育成課 市人研・進保研	指導主事 事務局員
								○各学校での取組の総括	人材育成課 市人研・進保研 部落解放同盟 福岡市協議会	指導主事 事務局員 執行委員

全市人権教育研修

※ABのいずれか 1 日 詳細は別途通知

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師		
63501	全市人権教育研修	A 8月18日(木) B 8月19日(金)	9:00	12:00	オンライン(双方向)	各学校	全教員	特定職業従事者としての人権教育における知的理解の深化と人権感覚の高揚	部落解放同盟福岡市協議会	池 勝 藤井 梅治	
		9月 9日(金) (補講)	15:00	16:40					○当事者による講話	株式会社きらきら	溝口 伸之
									○校内研修	カラフルチェンジラボ	三浦 暢久
								人権研修講師団	朴 康秀		
								子どもとメディア	三宅 玲子		
								人権学習講師	田中 真佐美		

社会科における人権教育推進研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63540	社会科 における 教育推進 研修	4月18日(月)	14:40	16:40	オンライン (双方向)	各学校	※各学校 1名悉皆 ・小6担任 ・中、高、 特中、特高 社会科(歴史 公民)担 当者	○部落問題学習指導事例について ○社会科学習における人権教育(部落問題 学習)の指導 ※これまでに参加したことのない 担当者が望ましい。	指導部 中村学園大学	指導主事 笠原 嘉治

日本語指導担当研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62910	日本語 指導 担当 研修	4月 4日(月)	10:00	12:00	オンライン (双方向)	各学校	日本語指導 教諭及び日 本語担当教 諭	○日本語指導担当の役割と指導の基礎・基本	サポートセンター 拠点校	コーディネーター 日本語指導担当
		6月27日(月)	15:10	16:40	オンライン (双方向)	各学校		○指導についてのグループ交流	大阪大学大学院	櫻井 千穂
		9月16日(金)	14:00	16:40	集合対面	教育C		○日本語指導の実際①(小学校)	小学校 小学校	校長 日本語指導担当
		10月 5日(水)	14:00	16:40	集合対面	教育C		○日本語指導の実際②(中学校)	東京学芸大学 中学校	吉谷 武志 日本語指導担当

男女平等教育研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63551	男 教女 育平 等 研 修	11月17日(木)	15:10	16:40	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小中特高) ※各学校 1名悉皆	男女平等教育の推進に向けて	未定	未定

講師研修

※申し込みの際にコースを選択

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61921	高小・中等・養護学校・助常特別支援講師研修・・・	A 4月27日(水) B 5月16日(月) C10月17日(月)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	常勤講師(小中特高) 養護助教諭 ※初めて福岡市で常勤講師をする者は悉皆 ※その他は希望者	常勤講師の役割 ○教育公務員の服務・倫理 ○生徒指導の基礎・基本 ○人権教育の視点を踏まえた学習指導 ・人権教育の現状と課題	教職員第2課 人材育成課 市人研・進保研	人事主事 指導主事 事務局員
		5月下旬～			オンライン(オンデマンド)					
63550	非常勤講師研修	A 6月10日(金) B 9月 9日(金)	9:45	12:00	オンライン(双方向)	各学校	非常勤講師(小中特) ※初めて福岡市で非常勤講師をする者は悉皆 ※その他は希望者	非常勤講師の役割 ○服務・倫理、体罰根絶に向けて ○生徒指導(日常の指導) ○特別支援教育について ○人権教育の視点を踏まえた学習指導 ○分散会	教職員第2課 人材育成課 市人研・進保研	人事主事 指導主事 指導主事 事務局員

特別支援教育研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師			
63342	新任特別支援教育―研修	4月25日(月)	15:30	16:40	オンライン(双方向)	各学校	特別支援教育コーディネーター ※新担当教員	○特別支援教育コーディネーターの役割 ○1年間の見通し、ケース会議の進め方	人材育成課 特別支援学校	指導主事 指導教諭		
		5月 9日(月)	15:00	16:40	集合対面	早良市民C		○就学相談について ○校内支援の在り方、具体的な事例	発達教育センター ゆうゆうセンター	係長 所長		
63340	特別支援教育―研修	5月 9日(月)	15:00	16:40	集合対面	早良市民C	特別支援教育コーディネーター ※新担当教員は悉皆 ※同一校の複数受講可	○就学相談について ○校内支援の在り方、具体的な事例	発達教育センター ゆうゆうセンター	係長 所長		
60231	新担当特別支援学級・通級指導教室研修	4月～			オンライン(オンデマンド)	各学校	特別支援学級担任・通級指導教室担当教員 ※未経験者(初めて特別支援学級・通級指導教室を担当する者)	【1回目】 ・特別支援学級スタートにあたって ・通級指導教室スタートにあたって 【2回目】 ○保護者との連携 ○通常学級への理解促進 ○障がい種による指導の実際		人材育成課 市立学校	指導主事 指導教諭 教諭	
		5月16日(月)	15:30	16:40	オンライン(双方向)							
		【3回目】課題別選択						【3回目】課題別選択				
		10月13日(木)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	※3回目は課題別で1講座を選択	○知的障がいのある子どもの理解と支援	あゆみ学園	診療所長		
		7月29日(金)	14:00	16:30	集合対面	南福岡特別支援学校		○肢体不自由のある子どもの理解と支援 ※タオルとバスタオルを持参 ※動きやすい服装で受講	帝京大学	堺 裕		
		9月12日(月)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○病気や障がいのある子どもの理解と支援	和歌山大学	武田 鉄郎		
		7月28日(木)	15:00	16:40	集合対面	教育C		○検査法の理解と活用	法務少年支援センターふくおか	地域非行防止調整官		
		7月27日(水)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○高等学校における発達障がいのある生徒の理解と支援	高等学校一般社団法人Brige	教諭 國崎 順子		
		8月22日(月)	14:00	16:00	オンライン	各学校		○みんなで考える「発達障がいのある子ども」への支援	鳴門教育大学	小倉 正義		
		7月 1日(金)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○自立活動の基礎・基本	福岡教育大学	一木 薫		
		8月23日(火)	9:30	12:00	集合対面	教育C		○自立活動の実践	特別支援学校 福岡教育大学	教諭 一木 薫		
		9月 8日(木)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○発達障がいのある子どもの理解と支援	ゆうゆうセンター	所長		
		10月20日(木)	15:00	16:40	集合対面	教育C		○見えにくさのある子どもの理解と支援	あいあいセンター	児童指導員		
		9月21日(水)	15:00	16:40	集合対面	教育C		○聴覚に障がいのある子どもの理解と支援	あいあいセンター	係長		

学校事務職員研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
60106	学校事務職員研修 (1年次)	※期日・内容等は、「令和4年度経験年数研修計画」初任者研修1年次実施要項を参照してください。 ※学校事務職員(希望する2年次も受講可。所属長の了承を得ること)								
60116	学校事務職員研修 (2年次)	5月16日(月)	10:00	11:30	オンライン (双方向)	各学校	学校事務職員 (2年次)	○学校徴収金	学務支援課	主査
60118	学校事務職員研修 (3年次)	10月 7日(金)	15:00	16:40	集合対面	教育C	学校事務職員 (3年次)	○教育公務員の服務・倫理 ○人権教育の正しい理解 ○3年目の学校事務職員に期待すること	服務指導課 人材育成課 教職員第1課	未定 指導主事 係長
60126	学校事務職員研修 (6年次)	6月20日(月)	10:00	12:00	集合対面	教育C	学校事務職員 (6年次)	○6年目の学校事務職員としての心構え ○タイムマネジメント (仕事の効率化)	教職員第1課 キャリアデザイン ネットワーク株式会社	係長 高木 奈穂
60257	学校主任事務職員 研修	10月19日(水)	10:00	12:00	集合対面	教育C	主任 ※令和4年度に 昇任した者	○学校組織マネジメント	市立学校	事務職員
63279	学校事務職員総括主任研修	10月19日(水)	10:00	12:00	オンライン (双方向)	各学校	総括主任 ※令和4年度に 昇任した者	○学校経営参画のための学校事務職員としての職務	共同学校事務室	未定
63278	学校事務職員主査研修	10月19日(水)	10:00	12:00	オンライン (双方向)	各学校	学校主査 ※令和4年度に 昇任した者	○中核となる学校事務職員としての役割と職務 ○学校経営参画のための学校事務職員としての職務	教職員第2課 共同学校事務室	人事主事 未定
63100	学校事務職員研修	9月15日(木)	14:45	16:40	オンライン (双方向)	各学校	学校事務職員	○県互助会の取組について ○学校における人権教育	県教職員互助会 西日本鉄道 人権推進課	事務部長 吉田 真己

養護教諭研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61610	養護教諭研修	7月26日(火)	9:00	12:00	オンライン(双方向)	各学校	養護教諭 養護助教諭 (小中特高)	○歯で育てる子どもの心と体	福岡歯科大学	尾崎 正雄
		10月 5日(水)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○発達に偏りのある子どもの思春期、第二次性徴について	社会福祉事業団	橋本 文

栄養教諭・学校栄養職員研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
61810	栄養教諭・学校栄養職員研修	4月14日(木)	14:45	16:40	オンライン(双方向)	各学校	栄養教諭・学校栄養職員	○労務災害について	職員課	係長
		7月25日(月)	9:30	16:00	オンライン(双方向)	各学校		○食育推進について	給食運営課	指導主事
								○食に関する指導の実際	給食運営課	指導主事
								○衛生管理について	給食運営課	係員
								○各学校における実践事例発表	小中学校	栄養教諭
9月22日(木)	14:00	16:40	集合対面	小学校等	○小・中学校における食育とQOL	福岡女子大学	太田 雅規			
					○代表者による授業公開	小学校	栄養教諭			

SSW研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63341	スクーワルソーシヤ研修	5月18日(水)	14:40	16:40	集合対面	教育C	拠点校SSWは悉皆 ※会計年度任用職員SSWは希望者	○生活保護制度について	保健福祉局	係長
		10月19日(水)	14:40	16:40	集合対面	教育C		○ホームレス対応について	博多区保健福祉センター	係長
								○虐待加害者のトラウマセラピーについて	福岡・みずまき母と子の心療所	白川 嘉継

小学校理科担当者研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62114	小担当校者理科研修	6月27日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	担当者悉皆	○薬品台帳及び理科デジタル教科書の使用について	小学校教育課	指導主事
								○第6学年理科プログラミング教育教材MESHの活用について	小学校	教諭

拠点校指導教員研修

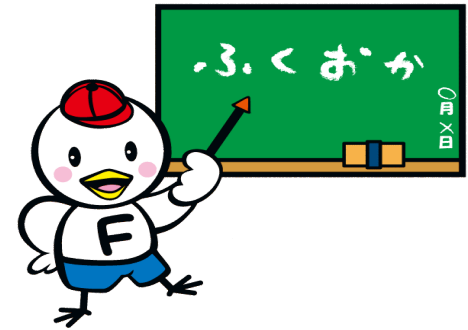
コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63107	拠点校指導教員研修	4月 4日(月)	14:30	16:40	集合対面	教育C	拠点校指導教員(小中特) 校内指導教員(高)	○服務と勤務形態について	教職員第2課	人事主事
								○初任者研修1年次の概要と報告書作成について	人材育成課	指導主事
								○情報交換会	人材育成課	指導主事
		○初任者育成における指導支援の在り方①	株式会社 コーチェット	木村 彰宏						
		8月26日(金)	9:30	11:30	集合対面	教育C		○初任者研修1年次の進捗状況	人材育成課	指導主事
								○初任者育成における指導支援の在り方②	株式会社 コーチェット	木村 彰宏

初任者研修1年次校内指導教員研修 新講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63108	校初内任指者導研修員1研年修次	4月 5日(火)	15:30	16:40	オンライン(双方向)	各学校	校内指導教員(小中特)	○初任者研修1年次の概要と報告書作成について	人材育成課	指導主事
								○初任者育成における指導支援の在り方	ビッグ・フィールド・マネジメント(株)	只松 崇
		9月21日(水)	15:45	16:40	オンライン(双方向)	各学校		○初任者研修1年次の進捗状況と今後について	人材育成課	指導主事

【課題研修（学習指導）】

小学校一斉教科等基本研修
※今年度は中止



中学校一斉教科等基本研修
※詳細は、3月、4月、9月の通知文書を確認してください。

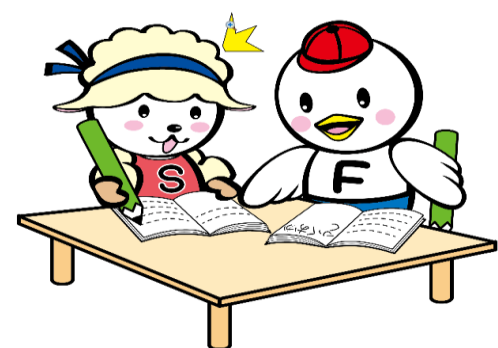
コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62101 ～ 62713	中学校一斉教科等基本研修	4月20日(水)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(中) ※異校種からの受講可	○中学校における授業づくり		
		10月 5日(水)	未定	未定	集合対面	各学校		○授業公開及び協議		

特別支援学校一斉基本研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62580	特別支援学校一斉基本研修	各学校で設定	未定	未定	未定	未定	教員(特)	特別支援学校における授業づくり ○個に応じた指導方法と効果的な指導方法の在り方 ○授業参観及び協議	未定	未定

高等学校一斉基本研修

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62581	高等学校一斉基本研修	各学校で設定	未定	未定	未定	未定	教員(高)	高等学校における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の在り方 ○高等学校における授業改善の在り方とは ○実践事例と指導の実際	未定	未定



共に学ぶ小学校各教科等

【共通テーマ】

○学習指導要領に基づく学習指導

○ICT等を活用をした指導の実際

- コースの選択について
- ・コース選択が必要な講座があります。
 - ・申込みの際に、希望コース（A～F等）を必ず入力してください。



6年次

中 堅

「6年次研修」「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座です。

コード	教科等	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
62101	国語	7月28日(木)	14:00	16:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	国語科学習指導のポイント ※コース選択あり A(1年生) B(2年生) C(3年生) D(4年生) E(5年生) F(6年生) 各コース 定員20名 ○学習指導要領に基づく指導、評価について ○学習指導のポイント	小学校 附属福岡小学校	教諭 教諭
62102	社会	7月28日(木)	10:00	12:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	社会科学習指導のポイント ※コース選択あり A(3年生) B(4年生) C(5年生) D(6年生) ○社会科学習の概論 ○2・3学期単元の授業のポイント	人材育成課 小学校	指導主事 教諭
62103	算数	7月29日(金)	10:00	12:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	算数科学習指導のポイント ※コース選択あり A(1年生) B(2年生) C(3年生) D(4年生) E(5年生) F(6年生) ○ICT等を活用した算数科学習指導の実際 ○2・3学期以降の単元指導のポイント	人材育成課 附属福岡小学校 小学校	指導主事 教諭 指導教諭等
62104	理科	7月29日(金)	13:00	14:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	理科学習指導のポイント ※コース選択あり A(中学年) B(5年生) C(6年生) ○ICT等を活用した理科学習指導の実際 ○2・3学期単元の授業のポイント	人材育成課 小学校 附属福岡小学校	指導主事 教諭 教諭
62105	生活 総合	7月28日(木)	13:30	15:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	生活科・総合的な学習の時間の学習指導の ポイント ○学習指導要領に基づく学習指導 ○生活科の指導の実際 ○総合的な学習の時間の指導の実際	人材育成課 小学校	指導主事 教諭
62106	音楽	8月23日(火)	13:30	15:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	音楽科学習指導のポイント 歌唱・合唱指導の実際 定員35名程度	作曲家 合唱指導者	富澤 裕
62107	図画 工作	7月27日(水)	14:30	16:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	図画工作科学習指導のポイント ※コース選択あり A(低学年) B(中学年) C(高学年) 各コース 定員15名 ○図画工作科の指導(実技・講義)	小学校	教諭
62108	家庭	7月27日(水)	14:30	16:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	家庭科学習指導のポイント ○家庭科におけるICT活用 定員20名程度 ○家庭科の授業の実際	人材育成課 小学校	指導主事 教諭
62109	体育	7月29日(金)	15:00	16:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	体育科学習指導のポイント ○ICTを活用した保健学習 ○ICTを活用した体育学習	小学校	教諭
62110	道徳	7月29日(金)	9:30	11:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	道徳科学習指導のポイント ○道徳科学習の概論(学習指導要領等) ○道徳科学習の実際(ICT活用を含む)	人材育成課 小学校	指導主事
62112	外国 語	7月27日(水)	10:30	12:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	外国語活動・外国語科学習指導のポイント 「わかる」「できる」授業づくりに向けて (1人1台端末の活用を含む)	大阪樟蔭女子 大学	菅 正隆
62111	特別 活動	7月28日(木)	10:30	12:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小特) ※希望者	特別活動の指導のポイント ○特別活動の指導の実際 ○ICTを活用した授業の実際	人材育成課 小学校	指導主事 教諭

共に学ぶ中学校各教科等

【共通テーマ】

○学習指導要領に基づく学習指導

○ICT等を活用をした指導の実際



「6年次研修」「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座です。										6年次	中 堅
コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容		講師	
62701	国語	8月24日(水)	13:00	14:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 国語科学習指導の在り方 ○学習指導要領に基づく指導、評価について ○授業実践報告① ○授業実践報告②		中学校 附属福岡中学校	教諭 教諭
62702	社会	8月23日(火)	9:30	11:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 社会科学習指導の在り方 ○学習指導要領に基づく中学校社会科指導のポイント ○社会科学習指導の実際（ICT活用も含む）		附属福岡中学校	教諭
62703	数学	8月22日(月)	10:00	11:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 数学科学習指導の在り方 ○学習指導要領に基づいた指導の在り方 ○ICT等を活用した指導の実際		人材育成課 中学校 附属福岡中学校	指導主事 教諭 教諭
62704	理科	8月23日(火)	9:30	11:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 理科学習指導の在り方 ○理科における学習指導要領に基づく学習指導 ○1分野（物理・化学）の指導について ○2分野（生物・地学）の指導について		人材育成課 中学校	指導主事 教諭
62705	音楽	8月23日(火)	13:30	15:00	集合対面	教育C	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 音楽科学習指導の在り方 歌唱・合唱指導の実際		作曲家 合唱指導者	富澤 裕
62706	美術	8月23日(火)	15:00	16:30	集合対面	教育C	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 美術科学習指導の在り方 ○中学校美術科指導の実際		中学校	教諭
62707	保健 体育	8月24日(水)	9:00	10:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 保健体育科学習指導の在り方 ○ICT等を活用した保健学習 ○ICT等を活用した体育学習		中学校	教諭
62708	技・家 技術	8月22日(月)	13:00	15:00	集合対面	教育C	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 技術・家庭科（技術分野）学習指導の在り方 ○効果的な学習指導の在り方 ○ICTを効果的に活用した実践事例の交流		中学校教育課 中学校	指導主事 教諭
62709	技・家 家庭	8月22日(月)	14:30	16:00	集合対面	教育C	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 技術・家庭科（家庭分野）学習指導の在り方 ○学習指導要領に基づく学習指導 ○ICTを活用した授業の実際		人材育成課 附属福岡中学校	指導主事 教諭
62710	外国語	8月25日(木)	13:30	15:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 外国語科学習指導の在り方 ○見直してみよう！英語の授業		東京家政大学	太田 洋
62713	道徳	8月23日(火)	13:30	15:00	オンライン (双方向)	各学校	教員 (中特高) ※希望者	「考え、議論する道徳」の実現に向けた 道徳科学習指導の在り方 ○学習指導要領に基づく中学校道徳科指導のポイント ○道徳科学習指導の実際（ICT活用も含む）		附属福岡中学校	教諭

共に学ぶ特別支援教育

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容		講師	
63331	共に 特学 別ぶ 支援 教育	8月24日(水)	9:00	10:30	オンライン (双方向)	各学校	教員 (小中特高) ※希望者 ※異校種 も受講 可	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 特別支援教育 ○学習指導要領において求められる授業の在り方 ○小学校特別支援学級における指導の実際 ○中学校特別支援学級における指導の実際		人材育成課 附属福岡小学校 附属福岡中学校	指導主事 教諭 教諭

人権意識を高める学習指導

※詳細については、別途通知

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63510	人権意識を高める学習指導	5月19日(木)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	※特高希望者 各中学校から1名悉皆	中学校「ぬくもり」の活用について ○授業づくりについてのグループ協議 ○質疑・執筆者からの助言、講話	中学校	教諭
		5月23日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	各小学校 1・2年生から1名悉皆	「ぬくもり」(1・2年生版)の活用について ○授業づくりについてのグループ協議 ○質疑・執筆者からの助言、講話	小学校	教諭
		5月25日(水)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	各小学校 3・4年生から1名悉皆	「ぬくもり」(3・4年生版)の活用について ○授業づくりについてのグループ協議 ○質疑・執筆者からの助言、講話	福岡子ども短期大学 小学校	是松いずみ 校長
		5月26日(木)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	各小学校 5・6年生から1名悉皆	「ぬくもり」(5・6年生版)の活用について ○授業づくりについてのグループ協議 ○質疑・執筆者からの助言、講話	小学校	教諭

小学校外国語授業力向上研修

※BCは希望する回のみ参加可

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
66021	小学校外国語授業力向上研修	A 5月18日(水)	15:15	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特) ※希望者 ※異校種からの参加も可 ※2回目以降選択受講可 ※BCの開始時刻は、4月に通知	小学校外国語教育の進め方 ※英語専科連絡会②を兼ねる	小学校	校長
		B 9月26日(月)	未定	16:30	集合対面	博多小		外国語活動の指導の実際 定員20名程度	小学校	教諭
		C10月27日(木)	未定	16:30	集合対面	那珂小		外国語科の指導の実際 定員20名程度 ※申し込みの際は コースを選択	小学校	教諭



基礎期



深化期

【課題研修（その他）】（特別支援教育）



※新担当特別支援学級・通級指導教室研修の3回目は、下記の特別支援教育研修講座の中から必ず1講座を受講すること。

中堅

「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座です。

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
63332	知的障害の理解と支援	10月13日(木)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	知的障がいのある子どもに対する指導法 ○知的障がいのある子どもの理解と支援 ○実態に応じた指導や支援の在り方	あゆみ学園	診療所長
63333	肢体不自由の理解と支援	7月29日(金)	14:00	16:30	集合対面	南福岡特別支援学校	教員(小中特高) ※希望者	肢体不自由のある子どもに対する指導法 ○肢体不自由のある子どもに対する指導法の理解 ○肢体不自由のある子どもへの指導の実際 ○医療的ケア ※タオルとバスタオルを持参 ※動きやすい服装で受講 定員40名程度	帝京大学	堺 裕
63334	病気の理解と支援	9月12日(月)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	病気や障がいのある子どもに対する指導法 ○病気や障がいのある子どもに対する指導法についての理解 ○病気や障がいのある子どもや家族の心理	和歌山大学	武田 鉄郎
63335	検査法の理解と活用	7月28日(木)	15:00	16:40	集合対面	教育C	教員(小中特高) ※希望者	検査資料の活用の仕方 ○WISC-IVの検査とは ○WISC-IVの検査データの活用 ○子どもへの具体的な支援 定員50名程度	法務少年支援センターふくおか	地域非行防止調整官
63337	発達障害の理解と支援	7月27日(水)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	発達障がいのある生徒に対する支援 ○高等学校における通級指導の実際 ○障がいのある生徒の職業自立に向けた取組	高等学校 一般社団法人Brige	教諭 國崎 順子
63338	「発達障害の理解と支援」への取り組み	8月22日(月)	14:00	16:00	オンライン	各学校	教員(小中特高) ※希望者 市民	発達障がいのある子どもの心理についての理解 ○発達障がいのある子どもや保護者の心理 ○子どもの理解に立った有効な支援 ※発達障がい者支援センター(ゆうゆうセンター)との共催 定員200名程度	鳴門教育大学	小倉 正義
63339	自立活動の理解と活用	7月 1日(金)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	自立活動の意義と教科指導との関連 ○自立活動の理論	福岡教育大学	一木 薫
63344	自立活動の実践	8月23日(火)	9:30	12:00	集合対面	教育C	教員(小中特高) ※希望者	自立活動の指導目標・指導内容の設定の手続き ○自立活動の指導の実際 ○自立活動の手続き(演習) 定員50名程度	特別支援学校 福岡教育大学	教諭 一木 薫
63343	発達障害の理解と支援	9月 8日(木)	15:00	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	発達障がいのある子どもの理解 ○発達障がいのある子どもの理解と支援 ○実態に応じた指導や支援	ゆうゆうセンター	所長
63350	見えにくさの理解と支援	10月20日(木)	15:00	16:40	集合対面	教育C	教員(小中特高) ※希望者	見えにくさのある子どもに対する指導法 ○見えにくさのある子どもの理解 ○合理的配慮、指導の実際 定員20名程度	あいあいセンター	児童指導員
63351	聴覚障害の理解と支援	9月21日(水)	15:00	16:40	集合対面	教育C	教員(小中特高) ※希望者	聴覚に障がいのある子どもに対する指導法 ○聴覚に障がいのある子どもの理解 ○合理的配慮、指導の実際 定員20名程度	あいあいセンター	係長

【課題研修（その他）】

（人権教育・その他）



6年次

中堅

「6年次研修」「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師
63500	人権教育	8月24日(水)	9:30	11:30	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	人権教育(第三次取りまとめと人権8課題) ○人権教育の基本原理	福岡県人権啓発情報センター 谷口 研二
65010	読書活動	8月23日(火)	13:30	16:30	集合対面	総合図書館	教員(小中特高) ※希望者	読書活動の指導技術の実践と司書教諭の役割 ※児童生徒に紹介したい本を1冊持参 定員40名程度	佐賀女子短期大学 白根 恵子

(ICT)

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師
66902	1人1台端末活用研修	A 10月24日(月)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(中特高) ※希望者	1人1台端末を活用した授業実践交流 ○中学校・高等学校 ※申し込みの際はコースを選択	人材育成課 指導主事
		B 10月26日(水)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(小特) ※希望者	○小学校	人材育成課 指導主事
		C 10月27日(木)	15:10	16:40	オンライン(双方向)	各学校	教員(特) ※希望者	○特別支援学校・特別支援学級 「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座	人材育成課 指導主事
66903	プログラミング教育研修	A 5月23日(月)	15:10	16:40	集合対面	教育C	教員(小) ※希望者	○プログラミング的思考を育む授業の実践 定員40名	小学校 教諭
		B 9月16日(金)	14:40	16:40	集合対面	教育C	教員(小中特高) ※希望者	○プログラミング教育の理論と実践 ※申し込みの際はコースを選択(複数可) 定員40名	福岡工業大学 石塚 丈晴

(教育相談)



中堅

「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師
63621	支援登校児童生徒への教育相談	8月25日(木)	13:30	16:30	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	不登校児童生徒への理解と支援 ○アセスメントの理論と実際 ○組織的な支援体制 ○学校における教育相談の充実	福岡教育大学教職大学院 西山 久子
63671	いじめや学級不登校を予防	8月22日(月)	9:00	12:00	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	いじめや不登校を予防する学級集団づくり ○いじめや不登校の予防と対応	明治大学 諸富 祥彦
63672	子どもの悩みに寄り添う教育相談	8月25日(木)	9:00	12:00	オンライン(双方向)	各学校	教員(小中特高) ※希望者	教育相談の基盤となる関係づくりについて	福岡県警察本部少年課 安永 智美

(教養セミナー)



中堅

「中堅教諭等資質向上研修」の選択研修対象講座

○ 福岡市教職員互助会と共催の研修講座です。

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師
63702	セ教養ナ文化①	7月29日(金)	10:00 13:30	12:20 15:50	集合対面	九州国立博物館	教職員 ※希望者 [常勤講師及び互助会員の家族も受講可]	もっと知りたい、九州国立博物館 ※申し込みの際はコースを選択 A 午前:定員30名程度 B 午後:定員30名程度	九州国立博物館 学芸員
63703	セ教養ナ文化②	11月28日(月)	14:30	16:30	集合対面	教育C	教職員 ※希望者 [常勤講師及び互助会員の家族も受講可]	現在の異常気象等はどう向き合うか 定員70名程度	RKB毎日放送 龍山 康朗

※開催日1ヶ月前まで随時申込みを受け付けます。

【スキルアップ講座】

(学習) ※随時申し込みを受け付けます。

おすすめ



養成期



基礎期

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
68013	小学校国語 スキルアップ	6月10日(金)	18:30	20:00	オンライン (双方向)	各学校等	教員 (小特) ※希望者	① 1学期単元についての教材研究とプラン (指導と評価) A 1年 B 2年 C 3年 D 4年 E 5年 F 6年	小学校	教諭等
		9月16日(金)	18:30	20:00	オンライン (双方向)	各学校等	★学生も可	② 2学期単元についての教材研究とプラン (指導と評価)		
		12月 2日(金)	18:30	20:00	オンライン (双方向)	各学校等		③ 3学期単元についての教材研究とプラン (指導と評価)		
68014	小学校社会 スキルアップ	5月27日(金)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	教員 (小特) ※希望者	① 社会科指導のポイント1 (学習問題づくりの基礎基本)	小学校	教諭
		6月24日(金)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	★学生も可	② 社会科指導のポイント2 (調べ学習の基礎基本)		
		9月 9日(金)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等		③ 社会科指導のポイント3 (話し合い・まとめる活動の基礎基本)		
68015	小学校算数 スキルアップ	5月26日(木)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	教員 (小特) ※希望者	算数科学習の基本的な進め方 ① 算数科学習指導のポイント1 1単位時間の授業づくり、授業準備	小学校	指導教諭 教諭
		9月 8日(木)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	★学生も可	② 算数科学習指導のポイント2 (問題把握、めあて、見通し、交流)		
		11月24日(木)	18:00	19:30	オンライン (双方向)	各学校等		③ 算数科学習指導のポイント3 (まとめ、適用問題、算数科が目指すもの)		
68012	小学校理科 スキルアップ	5月24日(火)	18:30	20:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	理科学習の基本的な進め方(実験方法も学べます) ①・中学年(3・4年)の1学期単元の授業づくり ・高学年(5・6年)の1学期単元の授業づくり	小学校 小学校	主幹教諭 教諭
		9月13日(火)	18:30	20:00	集合対面	教育C	★学生も可	②・中学年(3・4年)の2学期単元の授業づくり ・高学年(5・6年)の2学期単元の授業づくり		
		10月25日(火)	18:30	20:00	集合対面	教育C		③・天体観測(希望者)		
		11月15日(火)	18:30	20:00	集合対面	教育C		④・中学年(3・4年)の3学期単元の授業づくり ・高学年(5・6年)の3学期単元の授業づくり		
68016	小学校生活・総合 スキルアップ	6月21日(火)	18:00	19:00	オンライン (双方向)	各学校等	教員 (小特) ※希望者	生活科・総合的な学習の時間の基本的な進め方 ○生活科における学習指導	小学校	教諭
		9月 6日(火)	18:00	19:00	オンライン (双方向)	各学校等	★学生も可	○総合的な学習の時間における学習指導 ○生活科における学習指導 ○総合的な学習の時間における学習指導		
68017	小学校音楽 スキルアップ	6月23日(木)	18:30	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	教員 (小特) ※希望者	音楽科学習の基本的な進め方 ○学習指導と学習評価	小学校 小学校 小学校	校長 教頭 教諭
		9月29日(木)	18:30	19:30	オンライン (双方向)	各学校等	★学生も可	○授業実践を通した具体的指導 ○音楽科学習指導について ○授業実践を通した具体的指導		
68018	小学校図画工作 スキルアップ	5月13日(金)	18:30	20:00	集合対面	教育C	教員 (小特) ※希望者	図画工作科学習の基本的な進め方 ① 水彩画の指導の実際(講話・実技)	小学校 附属福岡 小学校	教諭 教諭
		9月 2日(金)	18:30	20:00	集合対面	教育C	★学生も可	② 版画の指導の実際(講話・実技) 定員20名程度		

スキルアップ講座

※随時申し込みを受け付けます。

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
68019	小学校家庭スキルアップ	5月17日(火)	18:00	19:00	オンライン(双方向)	各学校等	教員(小中特高) ※希望者	家庭科学習の基本的な進め方 ①ICTを活用した第5学年の授業実践	小学校	教諭
		6月28日(火)	18:00	19:00	オンライン(双方向)	各学校等	★学生も可	②ICTを活用した第6学年の授業実践		
68020	小学校体育スキルアップ	5月31日(火)	18:30	20:00	オンライン(双方向)	各学校等	教員(小特) ※希望者	①体育科学習の基本的な進め方(保健編)	小学校	教諭
		9月27日(火)	18:30	20:00	オンライン(双方向)	各学校等	★学生も可	②体育科学習の基本的な進め方(体育編)		
68021	小学校道徳スキルアップ	6月30日(木)	18:00	19:30	オンライン(双方向)	各学校等	教員(小特) ※希望者	①道徳科の基本的な授業の進め方	小学校	教諭
		9月22日(木)	18:00	19:30	オンライン(双方向)	各学校等	★学生も可	②道徳科の評価について		
68023	小学校外国語スキルアップ	7月 5日(火)	18:00	19:00	オンライン(双方向)	各学校等	教員(小特) ※希望者	①子どもが主体的に関わる外国語活動・外国語	小学校	指導教諭 教諭
		10月 4日(火)	18:00	19:00	オンライン(双方向)	各学校等	★学生も可	②子どもが主体的に関わる外国語活動・外国語		
		1月17日(火)	18:00	19:00	オンライン(双方向)	各学校等		③1年間の評価について		
68022	小学校特別活動スキルアップ	6月16日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等	教員(小特) ※希望者	①よりよい人間関係を育む学級経営と特別活動	小学校	校長 教諭
		7月 7日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等	★学生も可	②学級活動(1)子ども達の思いを大切に集った集会活動		
		9月 1日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等		③学級活動(2)(3)キャリア・パスポートの活用		
		10月 6日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等		④子ども達が積極的に取り組む係活動		
		12月 1日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等		⑤子ども達が意欲的に取り組む活動		
		2月 2日(木)	17:30	18:30	オンライン(双方向)	各学校等		⑥今年度のまとめと新年度に向けて		

（その他）

コード	講座名	期日	開始	終了	研修形態	会場	対象者	講座内容	講師	
66503	1人1台端末活用スキルアップ	5月12日（木）	18:30	20:00	集合対面	教育C	教員 （小中特高） ※希望者 ★学生も可	①Googleクラスルームの活用（初級） 定員40名程度	人材育成課	指導主事 長期研修員
		5月19日（木）	18:30	20:00	集合対面	教育C		②ミライシードの活用（初級）		
		6月 2日（木）	18:30	20:00	集合対面	教育C		③Googleフォームの活用（初級）		
		6月 9日（木）	18:30	20:00	集合対面	教育C		④色々なアプリケーションを用いた教材制作		
68029	部落問題学習スキルアップ	5月19日（木）	18:00	19:30	オンライン（双方向）	各学校等	教員 （小中特高） ※希望者 ★学生も可	①部落問題学習の基礎基本 「現代」の部落問題学習	市人研	事務局員
		7月 1日（金）	18:00	19:30	オンライン（双方向）	各学校等		②「中世」「近世」の部落問題学習		
		9月15日（木）	18:00	19:30	オンライン（双方向）	各学校等		③「近代」の部落問題学習 ※福岡市人権教育研究会との共催		
68026	学級づくりスキルアップ	5月10日（火）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等	教員 ※希望者 ★学生も可	①学級経営の基礎①	小学校	校長
		6月14日（火）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等		②通信表・指導要録の書き方	中学校	校長
		10月18日（火）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等		③学級経営の基礎②	小学校	校長
68010	教育実践研究の進め方	5月13日（金）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等	教員 （小中特高） ※希望者	教育実践論文の考え方と構想、実践研究の進め方 ○教育論文・課題研究の考え方と構想①	人材育成課	指導主事
		6月10日（金）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等		○教育論文・課題研究の考え方と構想②	小学校	教頭
		9月 9日（金）	18:00	19:00	オンライン（双方向）	各学校等		○教育論文・課題研究の進め方と効果的なまとめ方	人材育成課	指導主事
68027	新任教頭の心構えと実務	3月24日（金）	18:00	19:30	オンライン（双方向）	各学校等	令和5年度 新任教頭 ※対象者へは3月中旬に案内	教頭としての使命感と識見及び教頭の職務と学校運営上の基本的事項 ○着任前の準備と着任後の動き	小学校 中学校 特別支援学校 高等学校	教頭 教頭 教頭 教頭



福岡市教育センター 人材育成課

〒814-0006 福岡市早良区百道3丁目10-1

TEL (092) 822-2875 FAX (092) 822-2825